古小だより

令和５年３月２４日（金）
第１３号
古平町立古平小学校

卒業・修了

校長　三 浦 卓 也

清流古平川を吹く風も少しずつ柔らかになり、本格的な春もすぐそこまでやってきています。校舎周辺に立つサクラの木々は、雪の中からたくましく空に向かって枝先を伸ばしており、満開に咲いたサクラを子どもたちと眺められるひと月先が今から待ち遠しい今日この頃です。

さて、２０日に第１３２回卒業証書授与式を行い、１５名の６年生が本校を巣立っていきました。どの卒業生もやり抜いた自信と未来への希望に満ちあふれ、凛々しく立派な姿でした。式中では、コロナ禍でここ３年間控えていた合唱もマスクを着用した中ではありましたが実施することができました。特に、古平小バージョンに歌詞を替え合唱した「学校坂道」は、卒業生と在校生が登下校の風景を心に浮かべながらしみじみと歌い合い、その姿にジーンとくるものがありました。卒業生一人一人が、これからも自分の力を信じ、困難に立ち向かい、目標に向かって一歩一歩進んでくれることを切に願っております。あらためまして、卒業おめでとうございます。

式歌「学校坂道」～古平小バージョン

１　この坂道のぼったら　ぼくの学校があります
古平川を渡る風が　やさしく香ります
緑につつまれた　ぼくの自慢の学校
この坂道をぼくは毎日　胸はずませのぼります

２　この坂道のぼったら　わたしの学校があります
しばれる空気　雪の精たち　キラキラと光ります
真っ白につつまれた　わたしの自慢の学校
この坂道をわたしはいつも　息はずませのぼります

３　この坂道おりるのは　とうとう今日で最後
ふりかえれば　いつものように　古小が見てます
泣いたり笑ったり　一緒に過ごしたみんな
この坂道も今日でお別れ
さよなら　ありがとう　さよなら　ありがとう

また、本日をもちまして、１～５年生はそれぞれの学年の教育課程を修了しました。各クラスでは、担任より、よく頑張ったことやできるようになったことなど、大きく成長したことを一人一人に伝えました。是非ご家庭でもお子様の成長を確かめ、喜び合い、４月からの新しい学校生活に向けて意欲付けをしていただければ幸いです。進級おめでとうございます。

来る令和５年度は、１３名の新１年生を迎え９学級でスタートの予定です。ますます活気にあふれる学校とすべく、保護者・地域の皆様との連携を一層深め、全職員で子どもたちの成長を支えてまいりますので、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

【教育目標】
『勇気ある子ども』（全体目標）
○「自分で考える子」（知）
○「思いやりのある子」（徳）
○「たくましい子」（体）

◆ 今年度の重点　テーマ　ほんわか古小
育てる子どもの姿　思いをカタチに表現できる子

◇ ４月生活目標　友だちや先生が話しているときは、話を最後まで聞こう。

第132回卒業証書授与式

20日（月）、本校132回目の卒業証書授与式を行い，15名が学舎を巣立っていきました。緊張した面持ちで、６年間の小学校の課程を修了した証となる卒業証書を受け取り、続いてステージ上から将来の夢を発表する姿はとても凛々しかったです。「さすがは６年生」と思わせる立派な態度でした。

新型コロナウイルス対策で密を避けるため、１～３年生は参加できなかったのですが、卒業を祝う校内の飾り作りに気持ちを込めたり、式中に流れた校歌の歌声で想いを伝えたりすることができました。

春休みの生活

明日から４月５日（水）までの間、春休みとなります。過ごし方については、別紙「春休みの生活のきまり」でご確認ください。

特に気を付けてほしいことは、**「雪解けに伴う軒下や川」「帰宅時刻（３月までは午後５時，４月から午後６時）」**です。また、自転車についてはご家庭でよく相談の上、乗車させるようにしてください。ご家庭のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

新年度は、4月6日（木）から

４月６日（木）に新学期が始まります。通常どおり**８時20分までに登校**させてください。本年度は２年生以上も入学式に参加し、１１：３０頃に２～６年生は下校します。新地・明和の両方面とも下校バスが無いため、公用車をピストン運行します。

4月5日（水）

新５，６年生は前日に、入学式準備を行います。
９時00分までに登校させてください。10時00分頃終了の予定です。

令和４年度 後志局 管内教育実践表彰

授業改善の取組や小中学校連携の推進が大きな成果を挙げたとして、古平小学校が標記の表彰を受けました。

地域・保護者・関係者の皆様のお力添えがあってこその学校教育であり、それが認められたことを大変嬉しく思います。

今後ともご理解ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

教職員の異動のお知らせ

令和４年度当初の教職員の人事異動により，次の10名の教職員・支援員が転出・退職することになりました。

三浦　卓也	校長	… 退職
児玉　憲彦	教頭	… 異動
河邊　友子	教諭	… 異動
木村　孝司	教諭	… 異動
小倉さつき	教諭	… 異動
三浦　安奈	教諭	… 異動
田中　美晴	養護教諭	… 異動
澤田　美希	教諭	… 退職
大塚真理子	栄養職員	… 退職
笠原美雪	支援員	… 退職

10名の方々の御挨拶文を掲載いたします。

日本海が眼下に広がる古平小学校で４年間勤務をさせていただき定年退職の運びとなりました。潮の香りと木の葉の輝きで季節を感じられる古平小で過ごす子どもたちは、自分で気がつかないうちに感性が豊かになっています。毎朝元気に「学校坂道」を上ってくる子どもたちからは、笑顔・思いやり・頑張る姿など、心が温かくなる宝物をたくさんいただきました。この間、保護者の皆様には、本校の教育推進に多大なるご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。４月からは、学校現場は離れますが、引き続き本町内で勤務させていただくこととなりました。微力ですが、尽力したいと思います。４年間、誠にありがとうございました。また、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

三浦　卓也

３年間お世話になりました。「人の数だけドラマがある」と言いますが、古小っ子一人ひとりも毎日新しい物語を展開し、思い起こされるのは嬉しくて楽しいエピソードばかり。皆が見せてくれた笑顔は私の宝物です。しかし今お別れの時となると、その楽しかった出来事も、ちょっぴり切ない思い出に変わりつつあります。どうかこの先の未来でも、古小っ子が笑顔でいられますように。
最後に、古平小学校の教育活動を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様には、大変お世話になりました。感謝申し上げます。コロナ禍もあって十分なお返しが出来ませんでしたが、今後の益々のご発展をお祈り申し上げます。

児玉 憲彦

爽やかな潮風と四季折々の美しい自然。ピカピカな校舎。子ども達をいつも優しい眼差しで見守って下さる地域の方々。そして何より、純粋で素直なかわいい子ども達。古平小学校はとても素敵な学校です。そんな学校で子ども達と一緒に学んだ日々は、私にとってとても貴重でありがたい毎日でした。これからも、古平小学校のかわいい子ども達が楽しく学び、大きくたくましく成長していきますよう心から応援しています。大変お世話になりました。

河邉 友子

学校の窓から見える海や街並み。日や時間によって表情を変え，いつも楽しませてもらいました。
元気のいい子どもたち。学んだことをどんどん吸収して成長する子どもたち。毎日元気をくれる子どもたちが大好きでした。教えているつもりが，逆にたくさんのことを教わっていました。私自身，この古平小学校で成長させてもらいました。
たくさんの方々に支えられ，あっという間の８年間でした。大変お世話になりました。古平小学校がますます素敵な学校になるよう願っております。

木村 孝司

古平小学校では２年間担任として過ごし、その後出産・育児のためお休みをいただいておりました。
担任として過ごした２年間では、海での調べ学習や漁師さんによる出前授業など、古平町ならではの学習を通して、子どもたちと共に、多くのことを学ばせていただきました。
当時１年生だった子どもたちが、立派な卒業生となり、たくましさを感じております。古平小学校の子どもたちの益々の成長と活躍を願いながら、新任地で私も負けずに日々努力していこうと思います。ありがとうございました。

三浦 安奈

豊かな自然の中で育まれた元気な子どもたちと過ごした６年間は毎日が楽しく、たくさんの笑顔をもらいました。元気いっぱい、活動的で可愛らしい「ほんわか古小っ子」をこれからも応援しています。保護者の皆様や地域の皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

小倉 さつき

在籍中の半分はコロナの為マスク着用となり、お互いに顔を見合う機会が少なかったのがとても残念でした。閉塞的な中でも、日々の子供たちの明るさや、しぐさに私はどれだけ癒やされたことか…。昨日できなかった事が今日はできるようになっているなど、小学生の成長に日々感動した６年間でした。大好きな子供たちの幸せを心から祈っています。お世話になりました。

田中 美晴

１年間という短い期間でしたが、古平小で過ごした日々は、私にとって大変貴重な時間となりました。毎日、子ども達のにぎやかな声が校内に響き渡り、笑顔があふれる古平小学校。たくさんの子ども達と関わることができ、全員の名前を覚えることができました。たくさんの思い出ができた古平小学校を離れるのは寂しいですが、次の勤務地でも頑張ります。今まで、ありがとうございました。

澤田 美希

短い期間でしたが、古平の皆様に温かく迎え入れていただいて、充実した日々を過ごすことができました。古平の給食は手作りで温かくおいしいので、残食がほとんどありません。苦手なものも食べられるように、姿勢を正してなど先生方の細かい指導が行き届き、しっかり食べる子どもたちの姿に感動しました。たくさんの人に支えられ、生きていること。これからもたくさん学び、羽ばたく子どもたちが、笑顔で過ごせるよう願っています。

大塚 真理子

平成21年４月から、14年間支援員として勤務させていただきました。
私は稲倉石小学校出身なので、古平小学校の入学式初出勤した日は、新１年生と同じ位緊張していた事を思い出します。又当時１年生だった子ども達が今年成人式を迎えた事を思うと感慨深いものがあります。
14年間で出逢った先生達には、子ども達と共に沢山の事を学ばせていただきました。稲倉石小学校は廃校になっているので、今では古平小学校が第２の母校になった気がします。
今後は、地域の方々と共に子ども達を見守り、支援していけたらと思っています。
14年間本当にありがとうございました。

笠原 美雪

※転出する教職員の異動先は、新聞発表にてご確認ください。